

設計監理業務の流れ

業務の進み方と内容について		費用について
<p>■ 出会い・ご相談</p> <p>↓</p>	<p>事務所に連絡いただければお伺いします。暮らしや住まいについてお聞かせください。</p>	<p>費用はかかりません。</p>
<p>■ 契約・打ち合わせ 基本計画・基本設計</p> <p>↓</p>	<p>ご要望を伺い、敷地調査をした上で基本設計をスタート。 図面・スケッチ・模型などで住まいのイメージを育て、共有します。</p>	<p>基本設計着手時、業務契約の締結と11万円（消費税込）をお願いしています。この費用は全体の設計監理業務費に充当します。</p>
<p>■ 実施設計</p> <p>↓</p>	<p>納得のいくプランができれば実施設計を進め、より詳細な図面を描いていきます。</p>	<p>実施設計着手時、55万円（消費税込）をお願いしています。この費用は全体の設計監理業務費に充当します。</p>
<p>■ 施工会社の選定・見積依頼</p> <p>↓</p>	<p>指名、または数社の施工会社に見積もりを依頼します。</p>	
<p>■ 見積査定</p> <p>↓</p>	<p>提出された見積もりが内容・金額ともに適正であるかどうかをチェックし、コストバランスを検討します。 工事費の算定とどこの会社に施工を依頼するのかを検討します。</p>	
<p>■ 確認申請手続き</p> <p>↓</p>	<p>建築確認申請書を作成し、施主の代理人として申請を行います。</p>	<p>確認申請手数料（規模・構造により変動）が必要となります。</p>
<p>■ 業務契約(再契約)</p> <p>↓</p>	<p>施工会社との 工事契約</p> <p>夢を実現するために現実的な問題をクリアにし、工事費が確定したところで私たちとの本契約（再契約）をお願いしています。かつ、建築施工会社との工事契約を行っていただきます。</p>	<p>実施設計完了時、設計監理業務費から先にお預かりしている金額「11万円+55万円（消費税込）」を差し引いた額の60%をお願いしています。</p>
<p>■ 工事着手</p> <p>↓</p>	<p>地鎮祭</p> <p>いよいよ着工。私たちは設計図通りに工事が進められているかを監理し、構造・工事内容・進捗状況をチェックしていきます。</p>	
	<p>上棟式</p>	<p>上棟時、設計監理業務費から先にお預かりしている金額「11万円+55万円（消費税込）」を差し引いた額の20%をお願いしています。</p>
<p>■ 中間検査</p> <p>↓</p>		<p>中間検査手数料（規模・構造により変動）が必要となります。</p>
<p>■ 竣工・完了検査</p> <p>↓</p>	<p>思い描いた家が形になって出来てゆくのは嬉しいもの。工事が終われば完了検査を経てお引き渡しです。</p>	<p>完了検査手数料（規模・構造により変動）が必要となります。</p>
<p>■ お引き渡し</p>	<p>お引き渡し時、不具合箇所があれば工務店に対応を依頼します。竣工から一年後、点検を行います。その後もお付き合いは続きます。</p>	<p>お引き渡し時、設計監理業務費から先にお預かりしている金額「11万円+55万円（消費税込）」を差し引いた額の20%をお願いしています。</p>

- ※ 目安として、設計監理業務費は新築の場合工事費の12%、リフォームの場合15~20%とお考えください。
- ※ 工事費が確定するまでは契約時11万円、実施設計着手時55万円をお願いしています。
- ※ 工事費に増減があった場合は最終工事費をもとに、設計監理業務費を精算させていただきます。
- ※ 設計監理業務費は税率10%に基づく税込金額を表示しております。
- ※ 構造設計事務所の構造設計料は別途お支払いください。
目安として25~100万円程度。規模、構造、種別により違いがあるため、提示いたします。
- ※ 各種申請書類作成費用・申請費・地質調査費等、別途お支払頂くものがございます。お問い合わせください。
- ※ 敷地が遠隔地の場合、交通費をお願いする場合があります。
- ※ 実施設計に至らなかった場合、基本設計着手時にお預かりした11万円の返却は致しかねます。ご了承ください。
- ※ ご不明なことなどございましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。